

大阪YMCA 創立125周年記念事業

イメージソング / イメージロゴ

決定!

① イメージソング

きみはひとりじゃないよ

作詞 吉田亜衣
作曲 只野準一

1 ヤングパワーを
マイハート ユアハート
イキイキ 楽しく
マイハート ユアハート
自信をいっぱい持って
一步踏み出そう

2 夢はでっかく
マイライフ ユアライフ
キラキラ輝く
マイライフ ユアライフ
希望のひかりを持って
一步踏み出そう

さあ 一緒にゆこう
君はひとりじゃない!
さあ 手を取りあって
君のそばには 僕らがいるさ

Y ワイワイ
M みんな
C サークルになって
A あつく そう! 語ろう
これがぼくらの YMCA

Y ワイワイ
M みんな
C シアワセのメロディー
A 愛を そう! こめて
これがわたしの YMCA

Y ワイワイ
M みんな
C チャレンジしよう
A ラララ 明るい未来
これがみんなの YMCA
これがみんなの YMCA

応募総数13点の作品の中から吉田亜衣さん(大阪YMCAスタッフ)の詩が選ばれ、常議員の只野準一さんが曲を付けられました。イメージソングは、2007年の会員大会で発表された後、125周年記念事業の様々なイベントやプログラムで歌われます。

② イメージロゴ



応募総数43点の作品の中から優秀作品として新潟県燕市在住の信貴正明さんの作品が選ばれました。このイメージロゴは2007年会員大会で発表された後、2007年度の大阪YMCAグッズや大阪YMCAの広報活動に用いられます。

～ “青年倶楽部で第二の青春” シニアのためのハワイツアー～

YMCAのプログラムは「Learning by Doing」すなわち「活動することによって身につけていく」という体験の積み重ねを大切にしている活動です。生きいきとした豊かな生活体験。多くの仲間たちとの関わり。自然の営みを知る感動。自分の中にある思いがけない力を知る驚きと喜び。これらの体験を通し人生をより豊かなものとしていただくためにYMCAは「青年倶楽部」の活動を推進しています。

「青年倶楽部」の目標は、中高齢者のアクティブで多様なライフスタイルの確立を支援することにあります。

日本に初めてYMCA (Young Men's Christian Association) ができた明治時代、「Young」の訳語として「青年」という言葉が創られました。「青年」という言葉には年齢に関係なく好奇心旺盛で前向き、健康的なという想いが込められています。

青年倶楽部の活動はまず参加者としてプログラムを楽しんでいただくことから始まります。そして将来、その参加者の中から企画、運営へとかかわりが広がる中でさまざまな活動がさらに生まれ、自己実現がなされることをねらいとしています。

毎年行っている医療スタッフ同行の「シニアのためのハワイツアー」も4回目となりました。

参加者20名(最高齢者83歳)、引率4名の総勢24名で楽しくオアフ島で野外活動体験と現地シニアとの交流の機会を持ちました。今回、初めて外国へ渡航される方も数名おられました。



現地では全米ベストビーチにも挙げられる「天国に近い海」とも呼ばれるカイルアでのシーカヤック(カヌー)体験、ダ

イヤモンドヘッドへのハイキング、海洋生物の保護区として有名なハナウマ・ベイでのスノーケリングを満喫しました。

「天国に近い海」カイルアでは参加者から「このまま天国に行ってもいい!」と声があがり、スタッフから「ちょっと待ってください!ここで天国に行かれたら困ります」と冗談が飛び交う中でのカヤック体験でした。

スノーケリングではすべての参加者が臆することなくマスク、スノーケルをつけ海中生物の観察を楽しまれました。

一人ひとりが目を輝かせ「ほら!魚がこんな近くに!」と歓声をあげ童心に戻っていました。

当初は、「もうこんな年だから」と躊躇してい

「自分の人生は自分でプロデュースしたい」

た方も、周りの歓声と誘いに「私もやってみよう」と一步を踏み出す場面を見ることができました。これは本ツアーのまさに目指すところでもありました。

現地シニア宅へのホームビジットでは一家庭3～4名ずつに分かれ招かれました。ホストファミリーがホテルへ迎えにこられた時には緊張していた参加者の表情も、訪問後には、それぞれが招かれた家庭での出来事や温かいもてなしについての大報告会となり、大満足の様子でした。

(これまでの参加者の方々の声) 抜粋

●今回、参加して感じたことは高齢者になると体力も大切ですが、もっと大切な事は前向きに考える気力だと気づきました。

●スノーケリングは初めての体験でした。思わず手を伸ばし色とりどりの魚をつかもうとした瞬間、まるで童心に戻る自分に気づきました。

●仲間がおれば、もうこんな年だからムリとあきらめていたことでも、できるということを実感しました。



●この年齢でもやればできるということを実感できたこのツアーは、残された人生をワクワクさせるものとなりました。

●一緒に参加した夫は老人性アルツハイマーの初期と診断されています。

家庭での生活は穴があいたように物忘れをし、気分がムラがあるという状態でしたが、気分転換にでもなったらと思い不安一杯ながら参加させていただきました。

ツアー中はすべてのプログラムに楽しんで参加しました。帰国後、ハワイでのことはどれも忘れていませんでした。ツアー参加前より毎日がとても調子良く、怒ることがなくなりました。家族も驚いております。

今考えると病気になる以前はスキーをしたり活動的に過ごしておりましたが、ケガのないようにと活動を自粛したのが悪かったかなと思っております。これを機会に病気は病気として何事も楽しみながら前向きに取り組むようにしたいと思っております。

●こんな楽しいこと一杯の「青年倶楽部」の活動にこれからもぜひ参加したいと思っております。

「青年倶楽部」問い合わせ
大阪YMCA 中高齢者事業推進室
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6
TEL 06-6441-5088
FAX 06-6445-0297 (しげのぶ なかはら)
プログラムは大阪YMCAホームページ中高齢者事業からもご覧いただけます。
(中高齢者事業推進室 重信直人)